

2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」

宣言1	自然災害による死者「ゼロ」
宣言2	温室効果ガス排出量「ゼロ」
宣言3	災害時の停電「ゼロ」
宣言4	プラスチックごみ「ゼロ」
宣言5	食品ロス「ゼロ」

令和3年7月9日
気候変動対策課
ゼロ宣言推進係
内線2751

＜食品ロスの削減に取り組む外食産業の皆様へ＞ 食べ残しの持ち帰りの普及啓発に取り組む飲食店等を募集します

県では、「2050年に向けた『ぐんま5つのゼロ宣言』」の宣言5「食品ロスゼロ」の実現に向けて取り組んでいます。

この度、環境省の「^{モットエコ}mottECO導入モデル事業」を活用し、飲食店における食べ残しの持ち帰りの普及・定着を図る「上毛バッグ(^{モットエコ}mottECO)導入モデル事業」を実施します。本事業の実施に当たり、モデル店を募集します。

※ ^{モットエコ}mottECO とは、環境省が提唱する、飲食店で食べきれなかった料理をお客様の自己責任で持ち帰る行為の愛称です。



mottECO ロゴマーク（環境省）

1 モデル事業の概要

- (1) 県が、「上毛バッグ(^{モットエコ}mottECO)導入モデル店」に持ち帰り容器を無償で提供します。
- (2) モデル店はお客様に食べ残しの持ち帰りを推奨します。
- (3) 店内には、県から提供する普及啓発物（ポスター、チラシ、ステッカー）を掲示していただきます。



持ち帰り容器(上毛バッグ)



普及啓発物（ポスター、チラシ、ステッカー）

2 募集の概要

別添チラシのとおり

3 事業の流れ

- ・7月上旬：モデル店募集開始
- ・8月中旬：モデル店の決定（随時）
- ・10～11月：取組期間 ※2か月間
- ・12月中旬：実績報告（取組事例、期間中の食品ロス削減量の報告）